



勸興小学校だより

児童数 327 名

令和2(2020)年2月21日 第22号 文責 校長 陣内富子

バトンタッチのとき これまで学校のリーダーとして先頭に立って引っ張ってきた6年生から5年生へ、様々な活動のバトンタッチが順次なされています。2月13日(木)の本年度最終の勸興体操では、いつも全校の前に立って号令をかけてきた運動委員長から、始まる前に「今日は今年度最終回です」と告げられたみんなは、ぴりりとした動きでその思いを体現しました。17日(月)からは、5年生が始業前のボランティア(朝ボラ)を始めました。また、18日(火)には、バトンタッチ集会を行いました。全校児童の前で、委員会活動を進めてきた6年生から5年生に、それぞれの委員会の特色を伝えながら引き継ぎました。

6年生には卒業までの日々をリーダーとして磨きをかけてほしいと願い、5年生には新リーダーとして進んで活動してほしいと願っています。そのためには1～4年生の協力が欠かせません。いよいよ令和元年度の締めくくりと、令和2年度へ向けた助走が始まったと感じるこの頃です。

幼保小連携、小中連携の取り組み続行中

◆2月7日(金)新1年生の学校体験

校区内3園の年長児の皆さんに来校いただいて、現1年生がお世話をし、学校紹介やペアでの体験活動、校内案内をしました。1年生が優しくペアの年長児さんのお世話をしている姿に成長を感じました。

◆2月12～14日(水～金)幼保、成章中の先生方による学習参観

幼保の先生は1年生の授業を、成章中の先生方は6年生の授業を参観してくださいました。中学校の先生からは「ノーチャイムは、改めて時間の管理能力向上に良いと感じた」との感想をいただきました。休み時間の様子まで熱心に参観いただきました。

◆2月19日(水)成章校区三校連絡会

成章中学校に、校区内3校の全職員が一堂に会して、本年度の小中連携教育に係る取り組みの振り返りと次年度の計画について協議をしました。相互理解を深める活動を継続しています。



寄贈ありがとうございました「教室用 子機2台」

昨年10月26日(土)に30年の時を超えて開催された「市制100周年記念事業 タイムカプセル開封式」実行委員会の皆様より、開封式に係るお礼として、本校の役に立つものを贈りたいとのお話をいただきました。そこで、補充を希望していた教室用子機2台を寄贈いただきました。ありがとうございます。

教室用子機は通常学級全教室に既に設置されていますが、特別支援学級教室には1教室のみの設置となっており、何とかできないかと思案しておりました。今回寄贈いただき、特別支援学級と交流学級をホットラインで結ぶことができるようになりました。児童の活動や体調の様子についての連絡をタイムリーにでき、教育活動に有効に活用しております。感謝の気持ちでいっぱいです。



新しい学習指導要領について(その4)

今回はカリキュラム・マネジメントの一つとしての時間の活用についてお伝えします。右の文科省の資料に示されているように、新学習指導要領では、学校の教育資源をうまく活用し、教育活動の質の向上につなげることが求められています。

本校では、学校だより第19号でお示したように、授業時間数の増加を受けて、4・5・6年生はほぼ毎日6時間授業となります。児童の負担増にならないように、また、よりよい授業を目指して先生たちの授業準備ができるように、一日の過ごし方を見直し、次のように計画しています。

1 下校時刻を繰り上げる

- ・1コマ45分の授業時間は同じですが、合間の時間の使い方を見直し、下校時刻は本年度より20分繰り上げて、15:40とします。始業8:15は本年度と変わりません。
- ・水曜日の下校は1・2・3年生のみ14:50となります。

2 午前授業開始時刻と給食開始時刻を同一時刻とする

年間を通して、同じ開始時刻とすることで、見直しをもって生活することができます。ノーチャイム生活に有効です。

基本の考え方

カリキュラム・マネジメントとは

「社会に開かれた教育課程」の理念の実現に向けて、学校教育に関わる様々な取組を、教育課程を中心に据えながら、組織的かつ計画的に実施し、教育活動の質の向上につなげていくことを示しています。

を示しています。

基本の考え方

ただし、ただ単に時間をかけてたくさん授業をすればよいお金をかけてたくさん教具教材をそろえればよいというわけではありません。



学校の教育資源(人、物、お金、情報、時間など)をうまく活用し、地域社会の協力を得ながら、一緒に子供の成長を支えることを目指します。

文部科学省 HP「平成29・30年改訂学習指導要領について知りたい」コーナーの「カリキュラム・マネジメント」より

ゲーム機もネットにつながります！「保護者による使用制限」が可能！

2月7日(金)に配付したA3カラー版「スマホ時代の子育て 悩める保護者のためのQ&A」をご一読いただいたことと存じます。新たに、3・6年生対象に文部科学省より啓発リーフレットが配付されました。また、ゲーム機メーカーのテレビCMでも、「保護者による使用制限」に関するサイトの案内が流れています。お子様がゲーム機やスマホ、タブレット等ネットにつながる機器を使用している場合は、保護者の方が使用時間や機能利用等の状況を把握し、ネットトラブルやネット依存から守るために、お子様と必ず話をしてください。

- ① ゲーム機で、離れている場所にいる人と自由につながって、ゲームをし続けていませんか？
- ② アプリを自由にダウンロードしたり、アイテムやコインを購入し過ぎたりしていませんか？

おめでとう！

※3月の全校朝会で表彰します

◇新年書き方会

硬筆	佐賀県入選	1年千代延優李	3年熊森楓	5年田中楓真			
	佐賀市特選	2年木原瑠美	4年鶴澤いちか				
	佐賀市入選	1年武田唯花	牧瀬紗奈	本村絢香	2年岡元丈士	熊森梓	3年濱崎由菜
		4年永石愛実	瀧野希美	5年納富千尋	原口真衣	6年岸川颯佑	
毛筆	佐賀県入選	3年田中智瑛	5年吉永涼乃				
	佐賀市特選	6年古賀綾香					
	佐賀市入選	3年篠崎晴心	4年力久あやの	古賀遥人	5年林田紗友	6年田中彩陽	

◇学童美術展立体作品展

佐賀県特選	4年長戸征太郎						
佐賀県準特選	1年岩田康佑	5年酒見太心	6年徳島瑠衣				
佐賀市特選	1年南里匠馬	3年井上太陽	6年濱崎菜央				
佐賀市入選	2年今泉照美	藤松大智	3年城島琉希	4年永石愛実	5年吉永涼乃	6年上野真衣	

